



第63回現代俳句全国大会

投句締切は
7月31日(必着)

作品募集

投句はこちら



現代俳句全国大会は年に一度、現代俳句協会が主催して行う伝統のある大会です。青年の部は今回4回目になります。高校生、大学生、各種学校生から働いている方まで、16歳から25歳まで協会員に限らず参加できますので、例年にも増して多くのご応募をお待ちしております。

正賞の7句

歳時記は鈍器の重さ古白の忌
長袖がすきという嘘夏薊
鳥雲に祈りになりそこなつた息
追試後のいちごクレープの円錐
春の日はできたての牛乳みたい
蟻地獄あるいは指切の小指
ペガサスの交尾月蝕くりかへす

河島八々十
悠雲憂季
伊藤菖蒲
吉田彩乃
終琴乃
磐田小
終木快維

第62回現代俳句全国大会優秀作品青年の部

青年の部

投句料無料 5句まで

※本年度16歳～25歳になる方
(令和8年4月1日現在で15歳以上26歳未満)

選者

神野紗希 瀬戸優理子 曾根毅 堀田季何
若林哲哉

表彰

各選者が正賞1句、准賞5句、入選10句選考し表彰

発表および特典

受賞作品は『現代俳句』に掲載
正賞受賞者に現代俳句協会発行図書を進呈
准賞受賞者に図書カードを進呈
入賞者に『入選作品集』を進呈

応募内容、方法

新作未発表作品(日本語) WEB応募のみ

現代俳句協会とは

昭和22年9月に設立された全国的な俳句団体です。有季定型で作る人たちのほか、有季・無季を問わず定型で作る人、さらには口語書きや自由律で作る人まで、さまざまな俳句観の人たちが集まっています。会員募集中。



現代俳句協会
ホームページ

30歳未満の方は、入会金・年会費とも無料で会員になれます。
50歳未満の方は、青年部の活動に参加できます。

第63回

現代俳句全国大会

日時 令和8年11月29日(日)
午後1時～

会場 名古屋コンベンションホール
(愛知県名古屋市)